

保健医療学部柔道整復学科の教育課程

1. 2018年度～2022年度入学生

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2018年度～2022年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	必修	選択	開講年次および単位数								備考		
						1年次		2年次		3年次		4年次				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学(生物学)	講義	30		2										必修科目2単位 選択科目10単位 以上修得
		物質の反応(化学)	講義	30		2										
		物質の科学(物理学)	講義	30		2	2									
	人間と社会	教養特講	演習	30	1		1									
		法学(日本国憲法)	講義	30		2	2									
		心理学概論	講義	30		2	2									
	健康科学	社会保障の基礎	講義	30		2	2									
		健康の創造(体育理論)	演習	30	1	1										
		健康スポーツ(体育実技)	実習	30	1	1										
		栄養学(スポーツ栄養学を含む)	演習	30		1				1						
	言語とコミュニケーション	薬物療法学	演習	30		1			1							
		生化学	演習	30	1		1									
		英語Ⅰ	演習	30	1		1									
		英語Ⅱ	演習	30		1		1								
	情報処理	英語コミュニケーション	演習	30		1		1								
		中国語	演習	30		1	1									
情報リテラシーⅠ		演習	30	1		1										
情報リテラシーⅡ		演習	30	1			1									
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ	講義	30	2		2								必修科目16単位	
		解剖学Ⅱ	演習	30	1			1								
		解剖学Ⅲ	演習	30	1				1							
		解剖学実習	実習	30	1					1						
		生理学Ⅰ	講義	30	2		2									
		生理学Ⅱ	演習	30	1			1								
		生理学Ⅲ	演習	30	1				1							
		生理学Ⅳ	演習	30	1					1						
		生理学実習	実習	30	1						1					
		運動学Ⅰ	講義	30	2					2						
		運動学Ⅱ	講義	30	2						2					
		運動学実習	実習	30	1							1				
疾病と傷害	病理学Ⅰ	講義	30	2				2						必修科目25単位		
	病理学Ⅱ	演習	30	1					1							
	病理学実習	実習	30	1						1						
	一般臨床医学Ⅰ	講義	30	2				2								
	一般臨床医学Ⅱ	演習	30	1					1							
	一般臨床医学Ⅲ	演習	30	1						1						
	一般臨床医学Ⅳ	演習	30	1							1					
	外科学概論Ⅰ	講義	30	2				2								
	外科学概論Ⅱ	演習	30	1					1							
	外科学概論Ⅲ	演習	30	1						1						
	救急法	演習	30	1						1						
	整形外科Ⅰ	講義	30	2				2								
	整形外科Ⅱ	講義	30	2					2							
	整形外科Ⅲ	演習	30	1						1						
整形外科Ⅳ	講義	30	2							2						
リハビリテーション医学Ⅰ	講義	30	2				2									
リハビリテーション医学Ⅱ	演習	30	1					1								
リハビリテーション医学実習	実習	30	1							1						
保健医療福祉と柔道整復の理念	柔道整復の歴史	講義	30	2			2							必修科目18単位		
	関係法規	講義	30	2						2						
	柔道整復安全学	講義	30	2				2								
	社会保障制度と職業倫理(生命医療倫理を含む)	講義	30	2					2							
	研究の展開	演習	30	1						1						
	柔道Ⅰ	実習	30	1		1										
	柔道Ⅱ	実習	30	1			1									
	柔道Ⅲ	実習	30	1				1								
	柔道Ⅳ	実習	30	1					1							
	柔道Ⅴ	実習	30	1						1						
	衛生学・公衆衛生学Ⅰ	講義	30	2					2							
衛生学・公衆衛生学Ⅱ	演習	30	1						1							
衛生学・公衆衛生学Ⅲ	演習	30	1							1						

学校法人 花田学園 東京有明医療大学

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	必修	選択	開講年次および単位数								備考	
						1年次		2年次		3年次		4年次			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
基礎柔道 整復学	運動器系の解剖 I	講義	30	2	2										必修科目11単位
	運動器系の解剖 II	演習	30	1		1									
	骨の損傷概論 I	講義	30	2	2										
	骨の損傷概論 II	講義	30	2		2									
	関節の損傷概論	講義	30	2		2									
	軟部組織損傷概論	講義	30	2		2									
臨床柔道 整復学	上肢の骨折理論 I	演習	30	1			1								必修科目17単位
	上肢の骨折理論 II	演習	30	1			1								
	下肢・体幹の骨折理論 I	演習	30	1			1								
	下肢・体幹の骨折理論 II	演習	30	1			1								
	上肢の脱臼理論 I	演習	30	1			1								
	上肢の脱臼理論 II	演習	30	1			1								
	下肢・体幹(顎関節を含む)の脱臼理論	演習	30	1				1							
	軟部組織損傷各論 I	演習	30	1			1								
	軟部組織損傷各論 II	演習	30	1				1							
	後療法学	講義	30	2			2								
	画像診断学	演習	30	1		1									
	柔道整復学理論総合演習 I	演習	30	1							1				
	柔道整復学理論総合演習 II	演習	30	1								1			
	柔道整復学理論総合演習 III	演習	30	1								1			
	柔道整復学理論総合演習 IV	演習	30	1									1		
柔道整復学理論総合演習 V	演習	30	1									1			
専門科目 柔道整復 実技	包帯実技 I	実習	30	1	1										必修科目17単位
	包帯実技 II	実習	30	1		1									
	上肢の骨折実技 I	実習	30	1				1							
	上肢の骨折実技 II	実習	30	1					1						
	上肢の骨折実技 III	実習	30	1					1						
	上肢の骨折実技 IV	実習	30	1						1					
	下肢・体幹の骨折実技 I	実習	30	1				1							
	下肢・体幹の骨折実技 II	実習	30	1						1					
	下肢・体幹の骨折実技 III	実習	30	1								1			
	上肢の脱臼実技 I	実習	30	1					1						
	上肢の脱臼実技 II	実習	30	1						1					
	下肢(顎関節を含む)の脱臼実技	実習	30	1								1			
	軟部組織損傷の実技 I	実習	30	1								1			
	軟部組織損傷の実技 II	実習	30	1									1		
	運動器の外傷実技	実習	30	1										1	
	高齢者・競技者の外傷予防	実習	30	2						2					
	臨床実習	臨床実習 I	実習	30	1		1								
臨床実習 II		実習	30	1			1								
臨床実習 III		実習	30	1				1							
臨床実習 IV		実習	30	1					1						
臨床実習 V		実習	30	1						1					
臨床実習 VI		実習	30	1							1				
卒業研究 I	演習	30	1							1			必修科目3単位		
卒業研究 II	演習	60	2								2				

(2) 学年末再試験の条件

(2021年度～2022年度入学生)

当該年度で再試験を受験して不合格となった必修科目(実習科目を含む)が3科目以内の場合は、学年末に再度再試験を受験できる。ただし、実習科目は再度再試験は行わない。また、4年次には行わない。

(2018年度～2020年度入学生)

当該年度で再試験を受験して不合格となった必修科目(実習科目を含む)が6科目以内の場合は、学年末に再度再試験を受験できる。ただし、実習科目は再度再試験は行わない。また、4年次には行わない。

(3) 進級条件

(2021年度～2022年度入学生)

①柔道整復学科の2年次に進級できない条件は、次の通りである。

1年次までの必修科目に未修得科目がある場合

②柔道整復学科の3年次に進級できない条件は、次の通りである。

2年次までの必修科目に未修得科目がある場合

③柔道整復学科の4年次に進級できない条件は、次の通りである。

3年次までの必修科目に未修得科目がある場合

(2018年度～2020年度入学生)

①柔道整復学科の2年次に進級できない条件は、次の通りである。

1年次までの必修科目のうち、実習科目に未修得科目がある場合、あるいは未修得科目が3科目以上ある場合

②柔道整復学科の3年次に進級できない条件は、次の通りである。

2年次までの必修科目のうち、実習科目に未修得科目がある場合、あるいは未修得科目が3科目以上ある場合

③柔道整復学科の4年次に進級できない条件は、次の通りである。

3年次までの必修科目のうち、実習科目に未修得科目がある場合、あるいは未修得科目が3科目以上ある場合

(4) 卒業単位(2018年度～2022年度入学生)

履修科目区分		必修科目単位数	選択科目単位数
共通基礎科目	自然の科学	—	10単位以上
	人間と社会	1単位	
	健康科学	1単位	
	言語とコミュニケーション	1単位	1単位以上
	情報処理	2単位	—
専門基礎科目	人体の構造と機能	16単位	—
	疾病と傷害	25単位	—
	保健医療福祉と柔道整復の理念	18単位	—
専門科目	基礎柔道整復学	11単位	—
	臨床柔道整復学	17単位	—
	柔道整復実技	17単位	—
	臨床実習	6単位	—
	卒業研究Ⅰ	1単位	—
	卒業研究Ⅱ	2単位	—
合 計		118単位	11単位以上
卒業所定単位数		129単位	

以上の単位を修得し、卒業すると、柔道整復師の国家試験受験資格を得ることができます。

2.2016年度～2017年度入学生

(1)柔道整復学科 教育課程表(2016年度～2017年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	必修	選択	開講年次および単位数								備考		
						1年次		2年次		3年次		4年次				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学(生物学)	講義	30		2	2								必修科目1単位 選択科目10単位 以上修得	
		物質の反応(化学)	講義	30		2	2									
		物質の科学(物理学)	講義	30		2	2									
	人間と社会	教養特講	演習	30	1		1									必修科目1単位 選択科目10単位 以上修得
		法学(日本国憲法)	講義	30		2	2									
		心理学概論	講義	30		2	2									
		社会保障の基礎	講義	30		2	2									
		健康の創造(体育理論)	演習	30		1	1									
	言語とコミュニケーション	健康スポーツ(体育実技)	実習	30		1	1									必修科目1単位 選択科目1単位 以上修得
		英語Ⅰ	演習	30	1		1									
		英語Ⅱ	演習	30		1	1									
		英語コミュニケーション	演習	30		1	1									
	情報処理	中国語	演習	30		1	1									必修科目2単位
情報リテラシーⅠ		演習	30	1		1										
健康科学	情報リテラシーⅡ	演習	30	1		1								必修科目1単位 選択科目1単位 以上修得		
	栄養学(スポーツ栄養学を含む)	講義	30		1				1							
	薬物療法学	講義	30		1				1							
人体の構造と機能	生化学	講義	30	1		1								必修科目13単位		
	解剖学Ⅰ	講義	30	1		1										
	解剖学Ⅱ	講義	30	2		2										
	解剖学Ⅲ	講義	30	1				1								
	解剖学実習	実習	30	1				1								
	生理学Ⅰ	講義	30	1		1										
	生理学Ⅱ	講義	30	1		1										
	生理学Ⅲ	講義	30	1				1								
	生理学Ⅳ	講義	30	1				1								
	生理学実習	実習	30	1					1							
	運動学Ⅰ	講義	30	1					1							
	運動学Ⅱ	講義	30	1						1						
	運動学実習	実習	30	1							1					
疾病と傷害	病理学Ⅰ	講義	30	1				1						必修科目24単位		
	病理学Ⅱ	講義	30	1				1								
	病理学実習	実習	30	1					1							
	一般臨床医学Ⅰ	講義	30	1				1								
	一般臨床医学Ⅱ	講義	30	1					1							
	一般臨床医学Ⅲ	講義	30	1						1						
	一般臨床医学Ⅳ	講義	30	1							1					
	外科学概論Ⅰ	講義	30	1				1								
	外科学概論Ⅱ	講義	30	1					1							
	外科学概論Ⅲ	講義	30	1						1						
	救急法	演習	30	1							1					
	整形外科学Ⅰ	講義	30	2				2								
	整形外科学Ⅱ	講義	30	2					2							
	整形外科学Ⅲ	講義	30	2						2						
	整形外科学Ⅳ	講義	30	2							2					
	リハビリテーション医学Ⅰ	講義	30	2				2								
	リハビリテーション医学Ⅱ	講義	30	2					2							
	リハビリテーション医学実習	実習	30	1							1					
保健医療福祉と柔道整復の理念	柔道整復の歴史	講義	30	1			1							必修科目16単位		
	関係法規	講義	30	1						1						
	生命医療倫理学	講義	30	1					1							
	柔整医療安全学	講義	30	1					1							
	研究の展開	講義	30	1						1						
	柔道Ⅰ	実習	30	1		1										
	柔道Ⅱ	実習	30	1			1									
	柔道Ⅲ	実習	30	1				1								
	柔道Ⅳ	実習	30	1					1							
	柔道Ⅴ	実習	30	1						1						
	衛生学・公衆衛生学Ⅰ	講義	30	2					2							
	衛生学・公衆衛生学Ⅱ	講義	30	2						2						
衛生学・公衆衛生学Ⅲ	講義	30	2							2						

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	必修	選択	開講年次および単位数								備考	
						1年次		2年次		3年次		4年次			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
専門科目	基礎柔道 整復学	運動器系の解剖 I	講義	30	2		2								必修科目14単位
		運動器系の解剖 II	講義	30	2			2							
		骨の損傷概論 I	講義	30	2		2								
		骨の損傷概論 II	講義	30	2			2							
		関節の損傷概論	講義	30	2			2							
		軟部組織損傷概論	講義	30	2			2							
		後療法学	講義	30	2				2						
	臨床柔道 整復学	上肢の骨折理論 I	講義	30	1				1						必修科目19単位
		上肢の骨折理論 II	講義	30	1					1					
		下肢・体幹の骨折理論 I	講義	30	1				1						
		下肢・体幹の骨折理論 II	講義	30	1					1					
		上肢の脱臼理論 I	講義	30	2				2						
		上肢の脱臼理論 II	講義	30	2					2					
		下肢・体幹(顎関節を含む)の脱臼理論	講義	30	2						2				
		軟部組織損傷各論 I	講義	30	1				1						
		軟部組織損傷各論 II	講義	30	1					1					
		画像診断学	演習	30	1			1							
		柔道整復学理論総合演習 I	演習	30	1								1		
		柔道整復学理論総合演習 II	演習	30	1									1	
		柔道整復学理論総合演習 III	演習	30	1									1	
		柔道整復学理論総合演習 IV	演習	30	1									1	
	柔道整復学理論総合演習 V	演習	30	1									1		
	柔道整復学理論総合演習 VI	演習	30	1									1		
	柔道整復 実技 (臨床 実習 を含む)	包帯実技 I	実習	30	1		1								必修科目20単位
		包帯実技 II	実習	30	1			1							
		上肢の骨折実技 I	実習	30	1					1					
		上肢の骨折実技 II	実習	30	1						1				
		上肢の骨折実技 III	実習	30	1					1					
		上肢の骨折実技 IV	実習	30	1						1				
		下肢・体幹の骨折実技 I	実習	30	1					1					
		下肢・体幹の骨折実技 II	実習	30	1						1				
		下肢・体幹の骨折実技 III	実習	30	1							1			
		上肢の脱臼実技 I	実習	30	1					1					
上肢の脱臼実技 II		実習	30	1						1					
下肢(顎関節を含む)の脱臼実技		実習	30	1							1				
軟部組織損傷の実技 I		実習	30	1								1			
軟部組織損傷の実技 II		実習	30	1									1		
臨床実習 I		実習	30	1			1								
臨床実習 II		実習	30	1				1							
臨床実習 III		実習	30	1					1						
臨床実習 IV		実習	30	1						1					
臨床実習 V	実習	30	1							1					
臨床実習 VI	実習	30	1								1				
卒業研究 I	演習	60	2							2			必修科目4単位		
卒業研究 II	演習	60	2								2				

(2) 履修のための条件(2016年度～2017年度入学生)

① 2年次の専門基礎科目と専門科目を履修するためには、以下の単位を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期
柔道Ⅰ	1前
柔道Ⅱ	1後
包帯実技Ⅰ	1前
包帯実技Ⅱ	1後
臨床実習Ⅰ	1後

② 3年次の専門基礎科目及び専門科目を履修するためには、2年次に開講する以下の単位を修得済みでなければならない。

また2年次終了までに専門基礎科目及び専門科目の必修科目63単位のうち58単位以上を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期
解剖学実習	2後
柔道Ⅲ	2前
柔道Ⅳ	2後
臨床実習Ⅱ	2前
臨床実習Ⅲ	2後

③ 4年次の専門基礎科目及び専門科目を履修するためには、3年次に開講する以下の単位を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期
生理学実習	3前
病理学実習	3前
リハビリテーション医学実習	3後
柔道Ⅴ	3後
上肢の骨折実技Ⅰ	3前
上肢の骨折実技Ⅱ	3後
上肢の骨折実技Ⅲ	3前
上肢の骨折実技Ⅳ	3後
下肢・体幹の骨折実技Ⅰ	3前
下肢・体幹の骨折実技Ⅱ	3後
上肢の脱臼実技Ⅰ	3前
上肢の脱臼実技Ⅱ	3後
臨床実習Ⅳ	3前
臨床実習Ⅴ	3後

(3) 卒業単位(2016年度～2017年度入学生)

履修科目区分		必修科目単位数	選択科目単位数
共通基礎科目	自然の科学	—	10単位以上
	人間と社会	1単位	
	言語とコミュニケーション	1単位	1単位以上
	情報処理	2単位	—
専門基礎科目	健康と科学	1単位	1単位以上
	人体の構造と機能	13単位	—
	疾病と傷害	24単位	—
専門科目	保健医療福祉と柔道整復の理念	16単位	—
	基礎柔道整復学	14単位	—
	臨床柔道整復学	19単位	—
	柔道整復実技(臨床実習を含む)	20単位	—
	卒業研究Ⅰ	2単位	—
	卒業研究Ⅱ	2単位	—
合 計		115単位	12単位以上
卒業所定単位数		127単位	

以上の単位を修得し、卒業すると、柔道整復師の国家試験受験資格を得ることができます。